

同時資料配布先：

経済産業記者会
エネルギー記者会
筑波研究学園都市記者会
学研都市記者クラブ

2017年11月27日

二酸化炭素地中貯留技術研究組合

CCS テクニカルワークショップ
「大規模 CO₂ 地中貯留技術の実用化に向けて」
開催について

当組合では、大規模発生源から分離回収した二酸化炭素（CO₂）を地下深部に貯留する CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）に関するワークショップを 2018 年 1 月 23 日（火）に開催いたします。

昨年、地球温暖化防止のための世界的枠組み「パリ協定」が発効し、その目標達成に向けて温室効果ガスの大幅な排出削減が求められる中、CCS は CO₂ を大規模に削減できる技術として期待されています。昨年 4 月に設立された当組合は、年間 100 万トン規模の CO₂ 地中貯留に関する実用化技術開発に取り組んでいます。

今回開催するワークショップでは、米国をはじめ海外の研究機関や CCS プロジェクトに携わる専門家をお招きして、CCS 分野で世界をリードする米国の CCS 政策やプロジェクト成果の他、大規模 CO₂ 地中貯留の実施において必要となるリスクマネジメント手法等も含めた最新の知見についてご講演いただきます。また併せて、当組合における CO₂ 地中貯留実用化技術開発及び CCS 実用化のための条件整備等について、最新の研究成果をご紹介します。

1. 開催概要

日 程 2018 年 1 月 23 日（火） 10:00～17:15（9:15 受付開始）

会 場 イイノホール（4F）

定 員 350 名

参加費 無料

主 催 二酸化炭素地中貯留技術研究組合

組合員：応用地質株式会社、国際石油開発帝石株式会社、石油資源開発株式会社、大成建設株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、公益財団法人地球環境産業技術研究機構

共 催 経済産業省

言 語 日本語、英語（同時通訳有り）

U R L <http://www.rite.or.jp/news/events/2017/11/ccs2017.html>

2. プログラム

モデレーター：

東京大学大学院工学研究科 エネルギー・資源フロンティアセンター
センター長・教授 佐藤 光三

（敬称略）

時間	項目	演題（仮） 講演者名
(9:15-)		(受付開始)
10:00-10:05	開会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事長 山地 憲治
10:05-10:10	共催者 挨拶	経済産業省 産業技術環境局 地球環境連携室長 松村 亘

10:10-10:15	趣旨説明	東京大学大学院 教授 佐藤 光三
10:15-11:15	講演 1	米国の地域炭素隔離プロジェクト (RCSP) の主な成果及び 今後の政策動向 米国 National Energy Technology Laboratory (NETL) Traci Rodsta
11:15-12:15	講演 2	米国イリノイ州の Decatur サイトの大規模貯留層評価の事例紹介 米国 Illinois State Geological Survey Scott Frailey
12:15-13:30		昼食休憩 & ポスターセッション
13:30-14:30	講演 3	光ファイバーセンシングによる CO ₂ 挙動モニタリング技術開発 米国 Lawrence Berkeley National Laboratory (LBNL) Barry Freifeld
14:30-15:30	講演 4	我が国の CO ₂ 地中貯留技術実用化研究開発の取り組みについて 二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部長 薛 自求
15:30-16:00		コーヒーブレイク & ポスターセッション
16:00-17:00	講演 5	フルスケールプロジェクトにおける Smeaheia サイトの フィージビリティスタディの事例紹介 ノルウェー Gassnova SF Kari-Lise Rorvik
17:00-17:10	総括	東京大学大学院 教授 佐藤 光三
17:10-17:15	閉会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事 矢野 雄策
(閉会后)		意見交換会 (会費制)

3. 参加登録

■申込方法

下記の参加申込記載事項をご記入の上、E-mail にて ccsws@rite.or.jp までお申込み下さい。

■参加申込み記載事項

- ①お名前 (漢字) : ②お名前 (かな) : ③会社名 (漢字) : ④会社名 (かな) : ⑤部署名 : ⑥役職名 :
 ⑦お電話番号 : ⑧Email アドレス : ⑨意見交換会 (参加・不参加) :
 ⑩今後の関連イベント案内の送付 (可・不可) :

※ 当日は申込み控え (E-mail の申込みプリント) をご持参下さい。

※ 定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

※ 意見交換会へご参加の方は 会費 (3,000 円) を当日徴収させていただきます。

※ 取材を希望される報道関係者の方は、メールにプレス登録希望と記載をお願いします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

※ ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、イベント案内のために利用させていただきます。

■お申込み先

CCS ワークショップ 2017 事務局

E-mail : ccsws@rite.or.jp TEL : 06-6372-3053

ワークショップの内容・参加登録に関するお問合せ先 :

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 CO₂ 貯留研究グループ 中西、平井

TEL : 0774-75-2309 E-mail : ccsws@rite.or.jp

本プレス発表に関するお問合せ先 :

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 中村、辰巳

TEL : 0774-75-2301 E-mail : pub_rite@rite.or.jp